



Abitus Information

アビタス通信

Vol.3 September.2008

内部監査最前線

J-SOX対応における内部監査の現状を聞く

京王電鉄株式会社 監査部長

水野 諭氏 (CIA [公認内部監査人] 資格者) にインタビュー



3年前に内部統制プロジェクトをスタート

——まず御社のJ-SOXへの取組みを教えてください。

水野氏 2005年下期から内部統制プロジェクトをスタートさせました。2005年12月には取組方針を作成し、2007年9月から2008年4月にかけて、プロジェクトの総括として「全社的な内部統制」「決算・財務報告プロセス」「業務プロセス」「IT全般統制」全ての評価項目の事前評価を実施しました。

プロジェクト体制は、「全社的な内部統制」は監査部企画担当、「業務プロセス」と「決算・財務報告プロセス」は経理部企画担当、「IT全般統制」は経営企画部グループIT戦略担当が推進してきました。

2007年2月に実施基準が公表される以前からかなり作業をすすめていたわけです。米国SOXをベースに文書化を進め、評価範囲については監査法人に相談しました。実際に実施基準が出た時、それほどズレはありませんでしたね。

このプロジェクトは今回の事前評価をもって6月に解散。その後、経営企画部に新設した、内部統制担当を評価業務の主管部署とする体制に移り、本番年度の対応をしています。

内部統制における監査部の役割

——内部統制における御社監査部の役割についてお聞かせください。

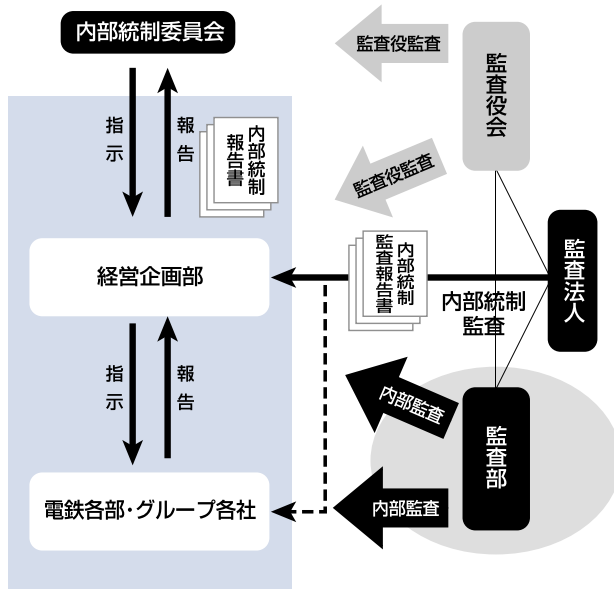
水野氏 私共は内部監査にて、J-SOXに対する評価業務を含む京王グループの内部統制システム全般の整備・運用状況を毎年監査します。

とはいえ主管部署の経営企画部は監査業務になじまないところがあるので、そこは監査部が独立性を前提に全面的にフォローします。

現在、京王電鉄本社監査部のスタッフは部長を含めて5担当で27人。そのうちの第4担当6人が内部統制・J-SOX担当です。

今年はJ-SOX本番年度なので、相当程度監査部が関与していきます。2007年下期の事前評価はおおむね良好という判断です。本番においても良好であれば、来年から監査部の関与の度合いを減らしていきます。監査部は内部監査が主業務です。その一部としてJ-SOXに関する業務があると考えています。(次頁に続く)

京王電鉄様のJ-SOX対応における内部監査部門の考え方



課題は内部統制や監査の重要性・必要性の浸透

— 現段階（2008年8月）での御社のJ-SOX対応における課題は何でしょうか。

水野氏 京王電鉄は37社（連結対象）からなるグループ会社です。これまでJ-SOXに関する業務は、本社の監査部、経理部、経営企画部が文書化や評価等の作業をやってきました。

グループ全体で展開し定着させていくために、今後はグループ会社や関係部署に内部統制や監査の重要性、必要性をいかに浸透させていくかが課題です。

— CIA（公認内部監査人）資格をとられた動機についてお聞かせください。

水野氏 私が監査部長になったのが2005年6月。その時の大きな役割は「内部統制強化のために内部監査業務をレベルアップさせること」でした。そのためには内部監査のスキルを高めなくてはならないと考え、2006年7月からアビタスさんのCIA講座に通い、その年11月に受験しました。「隗より始めよ」ということで、率先し取り組みましたが、部下の目もあり、大変なレッスンでした（笑）。

監査部では他に2名の資格者がおり、年内に3名が受験する予定です。

CIA資格は、車の運転免許証のようなものです。し

かし内部監査の専門性を測る指標としては重要で、当社の経営トップや監査役からも大きな評価を受けています。

内部監査の心得とは

— 3年間、監査部長の立場で見てきた「内部監査とは」何でしょうか

水野氏 内部監査の環境は毎年変わり、組織もそこに関わる人間も変わります。今年大丈夫だから、来年も大丈夫ということは絶対ありません。粛々と継続してやっていく。そのベースにはきちんとした倫理観、価値観が必要だと考えています。

京王電鉄様のJ-SOX対応スケジュール

	2005 下期	2006 上期	2006 下期	2007 上期	2007 下期	2008 上期
全社的な内部統制	取組方針の策定	準備	評価	改善	事前評価	本番開始
決算・財務報告プロセス				準備		
業務プロセス		整備状況の文書化及び評価		運用状況評価		
IT全般統制						

京王電鉄様の「内部監査講習会」にアビタスが協力

京王電鉄様では内部監査のレベルアップを目的に、8月より7回にわたって「内部監査講習会」を実施。対象は内部監査部門、監査部所属のグループ会社監査役の皆様です。

「内部監査部門の基本的な役割について」をテーマに、アビタスのCIA講座PART1の内容に従って進めています。

講師は、竹野健太氏（アビタスCIAコース講師）が担当。その内容は右記の通りです。

第1回	内部監査概論
第2回	内部監査人に求められる独立性と客観性・専門的能力など
第3回	内部監査部門の管理
第4回	リスクマネジメントと統制に関わる内部監査部門の役割
第5回	組織体のガバナンスにおける内部監査部門の役割
第6回	内部監査のその他の役割と責任、内部監査計画
第7回	アンケート他

【アビタスCIAコースの特徴】

1. 本試験と同様のPC環境で問題演習が可能(CBT化試験に対応)
2. 重要論点中心のテキスト・講義で大幅に学習時間を短縮
3. 通学コースとDVD/eラーニング通信コースで、多忙な方にも対応

【アビタスの法人様向け内部監査・内部統制関連プログラムの紹介】

■ 内部監査基礎講座

内部監査部門スタッフや、新任の内部監査人を対象にしたコースです。書籍だけでは得られない、内部監査の概念や監査手順とその進め方など実務ノウハウを提供し、内部監査に関する基本を学ぶことができます。

■ 内部統制基礎講座

企業にお勤めの方全員を対象にしたコースです。今年から施行されたJ-SOXの概要から、内部監査を“受ける”側に求められる知識までを体系的に学ぶことができます。

九州・福岡のドーガン・アドバイザーズ様が開催した「キャリアセミナー」(於:アビタス新宿校)事例紹介

優れた人材の地方誘致を目的に開催

株式会社ドーガン・アドバイザーズ様は、福岡を拠点に九州地域の企業に対し、再生・M&A・ベンチャー支援等の投資銀行業務を提供し、地元で注目されている会社です。(本社/福岡市中央区大名2丁目4番22号 社長/森大介氏)

「優れた情報や人材は東京にやはり集中しています。地方で新しいビジネスを展開している企業の魅力、求めている人材像を、今回のセミナーで伝えていきたい。」(森社長談)という趣旨で、6月と7月の2回セミナーを開催いたしました。それぞれの内容、参加者の反響を紹介させていただきます。

地方への人材を求めた「キャリアセミナー」と、同社が手掛けているファンド・M&A・再生業務での会計士

の役割をテーマとした「キャリアセミナー」について、アビタス人材事業本部部長の熊谷は、次のようにコメントしています。

「森社長の熱意、人柄から感じることのできる社風の良さがセミナーでよく伝わり、参加者から非常に高い評価をいただき、数多くの応募につながりました。今後も優秀な人材確保に意欲的な企業様に、アビタスの『キャリアセミナー』を活用していただけることを期待しています。」



アビタス新宿校でのキャリアセミナー

事業再生分野でのキャリア構築を考えている人のための「キャリアセミナー」

開催日	2008年6月7日(土)
会場	アビタス新宿校
セミナーの目的	内部管理体制の充実のため、また福岡本社のみならず、今後開設予定の東京オフィスにおける優秀な人材採用を目的に実施。
セミナー内容	第1部 森社長より、会社設立の経緯や概要、地方における事業再生ビジネスの意義を説明。 第2部 二つのグループで、森社長はファンド業務について、宮石取締役はアドバイザー業務について詳細を説明。
参加者	参加人数74名。金融機関での実務経験者、企業経営経験者、公認会計士、U.S.CPA、税理士などの有資格者または勉強中の方。
参加者からの声	・地方での再生・投資ファンドについて勉強になった。 ・地方にも良い会社があるんだと認識した。 ・九州における再生事業の現状が分かり、難しいチャレンジをされていると実感。

ファンド・M&A・再生業務における会計士の役割について「キャリアセミナー」

開催日	2008年7月19日(土)
会場	アビタス新宿校
セミナーの目的	ドーガン・アドバイザーズ様のファンド・M&A・再生業務など非監査業務における会計士人材の採用を目的に実施。
セミナー内容	上田真氏(ドーガン・インベストメンツ取締役/元デロイトトーマツ所属)による、M&A・再生を中心とするFAS業務及びファンド業務における会計士の果たす役割を具体的な事例で説明。
参加者	参加人数71名。公認会計士、U.S.CPA、税理士などの有資格者または勉強中の方。
参加者からの声	・非監査業務における会計士の業務が良く理解できた。 ・U.S.CPA取得後にファンドやM&Aとどのように関わっていけるかが理解できた。 ・地方中小企業のM&A・再生支援業務の現状が把握できてよかった。

アビタスは優れた人材の採用をサポートいたします。

今回は地方の企業様が、優れた人材採用のために、アビタスの会場(新宿校)、参加者のターゲットینگ・告知機能を活用していただいたユニークな事例をご紹介しました。“費用負担ゼロで高いスキルの人材を獲得”と信頼と評価を得ているアビタスの「キャリアセミナー」の他にないメリットは次の通りです。

- セミナーの実施にあたっては弊社の貸教室を使用して頂くので無料です。
- 登録者・受講生・卒業生が母集団となり、約1万名からターゲットングを行います。
- 企業様の事業内容を理解した上で応募して頂き、弊社でスクリーニングをかけた上でご紹介させていただきますので、ミスマッチが少なくなります。
- 告知方法—登録者・受講生・卒業生向けのメルマガ、ホームページへの掲載、日本経済新聞などでの募集広告(共同広告) ※ブランディング活動としても有効です。

CISA® (公認情報システム監査人) 合格体験記 アビタスの通信コースで一発合格

大手建設備会社 情報通信部門 欄所敏勝氏



時は2007年、金融商品取引法および会社法の改正に伴い、弊社も内部統制制度の仕組み作りで紛糾していました。

私は被監査部門の担当者として、システム監査の仕組みを学習し内部統制監査に備えるため、CISA®取得を考えました。

実は以前から関連書籍などを購入し概要理解に努めていましたが、ついで他の事項に手を取られ、片手間になっていたため、目標を定め自分に鞭打つために資格を取得することを決めました。

受験6ヶ月前にレビューマニュアルおよび過去問題を早速ISACA(情報システムコントロール協会)から取り寄せました。いざ勉強を始めたものの、決して読みやすいものでなく、また日常業務に追われ受験勉強は捗らなかったため、他の書籍を検討していたところアビタスの教材に辿り着きました。

四国在住のため講座受講は困難なため、アビタスの通信コース(DVD)を購入し、受験3ヶ月から移動中や昼休憩などちょっとした時間にも学習するようにしました。

アビタスのテキストは簡潔に要点を押さえられ読みやすいものとなっていました。質問にも丁寧に対応いただき、おかげさまで一発合格することができました。

受験後もう一度DVDを見たのですが、これは受験対策のみならず実務時の参考としても活用できると思いました。

現在も事業部門側にて内部統制はもちろん、会計監査や国税調査の対応業務にあっていますが、CISA®の監査プロセスを学習したおかげで監査人の指摘するであろうポイントが今まで以上に事前把握できるようになりました。情報システム監査業務以外にも非常に役立っています。

また、ISACA等の交流会を通じ有資格者との幅広い人脈が出来たことも私にとって大きな財産となりました。

情報システムの有効性とリスクを監査する「システム監査」スキルが国際標準レベルに達していると認められた有資格者がCISA®(公認情報システム監査人)です。CISA®資格は、企業内における情報システム、セキュリティ関連部門はもちろん、経営に直結する内部統制部門でも求められています。

【アビタスCISA®コース】

- ・効率的な学習プログラムで、学習時間を大幅短縮
- ・実務経験者も知識ゼロの方も満足の講義内容
- ・DVD/eラーニング通信コースも用意

アビタス新講座のご案内

■ IFRS Certificate (国際財務報告基準認定資格)

日本ではじめてIFRS Certificateに関する対策コースを、2008年11月より開講します。IFRS(国際財務報告基準、International Financial Reporting Standards)とは、世界的に承認され遵守されることを目的として、IASB(国際会計基準審議会)によって設定される会計基準の総称です。

現在ではヨーロッパを中心に、100ヶ国以上がIFRSを自国基準として採用し、他国も今後採用を決めています。IFRS Certificateとは英国公認会計士協会が主催する認定試験で、IFRSの広範な知識と理解力を測ることを目的としています。

■ FASS (経理・財務スキル検定)

FASSとは経済産業省の高度専門人材育成事業「経理・財務サービス・スキルスタンダード普及促進モデル事業」で実証された、経理・財務実務のスキルを客観的に測定するための検定試験です。

現状の実務スキルの診断や今後の社内教育についての有効な試験として、多くの企業が注目して導入しています。FASSのスコアをアップさせることを目的にした対策講座を、2008年11月より開講いたします。

IFRS, FASSの無料セミナーに是非ご参加ください。

IFRS, FASSについて詳しく知りたい方のための無料セミナーを下記日程で開催いたします。

■ IFRS Certificateセミナー

10月14日 (火) 9:00~12:00 【銀座校】

10月29日 (水) 13:00~16:00 【銀座校】

■ FASS セミナー

10月 8日 (水) 19:00~20:00 【新宿校】

10月13日 (月・祝) 12:30~13:30 【銀座校】

10月31日 (金) 19:00~20:00 【大阪校】

その他の日程もあります。

資格の詳細については次号でご案内いたします。

■ 各種プログラム、法人向け研修コース、人材紹介に関するお問い合わせ

各種プログラム

TEL: 03-3299-3330

担当: 遠藤

info@abitus.co.jp

法人向け研修コース

TEL: 03-3299-3330

担当: 河原

training@abitus.co.jp

人材紹介、キャリアセミナー

TEL: 03-3299-3666

担当: 熊谷

career@abitus.co.jp

■ アビタス通信に関するお問い合わせ

株式会社アビタス 広報担当 中島 abitus@abitus.co.jp

東京都渋谷区代々木2-1-1 新宿メインスタワー15F TEL: 03-3299-3223

株式会社アビタス

<http://www.abitus.co.jp/>

【新宿】〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-1-1 新宿メインスタワー15F TEL: 03-3299-3330 FAX: 03-3299-3777

【銀座】〒104-0061 東京都中央区銀座5-2-1 銀座東芝ビル8F TEL: 03-5568-3330 FAX: 03-5568-3331

【大阪】〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田2-5-2 新サンケイビル8F TEL: 06-6341-1020 FAX: 06-6341-1088